

明聖TOPICS

発行:学校法人 花沢学園 千葉市中央区本千葉町10-23
明聖高等学校 TEL.043(225)5622

URL:http://www.meisei-hs.ac.jp

ようこそ!
明聖祭へ!!



平成30年度

明聖祭

～文化の部～

9月29日(土)に明聖祭～文化の部～を開催しました。今年度も多くの保護者にご来校をいただき、ありがとうございました。今年度のテーマは「夢と希望の祭典～広げよう明聖のWA～」。「WA」には「輪・和」などの意味もかけており、日本の四季をテーマに各階を装飾しました。

①各クラス催事紹介
1年生
1組「遊びの街ツルミタウン」
ボーリング・迷路・クイズ・ダーツの四種目を行い、高得点を狙うゲームでした。超豪華賞品は誰の手に渡ったのでしょうか?
2組「SMILE CAFE」
海をイメージした装飾でチュロスを販売しました。チュロスの甘い匂いが食欲をそそりました。

ピース!!



初めての文化祭でしたが、自分のクラスはもちろん、他クラスとの交流も深まりました。学校外の方とも交流ができ、普段とは違う雰囲気なのが新鮮で楽しかったです。
(1・2 伊藤駿祐)
3組「ミドリを探せ」
クラスの生徒がコスプレをして、学校中に散らばりました。

4組「星空room〜これが私のアナサースカイ〜」
賑やかな校内で、唯一ゆったりした時間が流れていました。本格的なプラネタリウムが癒しの時間を与えてくれました。

2年生
1組「浅草池之寺」
浅草をイメージして教室を装飾。人形焼きや駄菓子などを販売し、オリジナルのストラップも販売しました。



明聖祭 楽しい～!!

2組「遊戯黙示録」
ダーツやルーレット、カードゲームなどでカジノをイメージした催事でした。全体的に活気にあふれた良い文化祭だったと思います。来年は最後の文化祭になるので、今回以上に良い文化祭にできるように頑張りたいです。
(2・2 沼口若菜)

皆でカジノ!



目指せ豪華景品!!

3組『MAYUKO祭』
縁日を行いました。射的や輪投げはもちろんのこと、難しかったのはコイン落とし!



4組『Ogasahara Island』
南国をテーマにアイスクリームを販売しました。数あるメニューの中でも注目を集めていたのが『小笠原スペシャル』です!



3年生
1組『はじけるおうち』
ポップコーンを販売しました。味は5種類で、おすすめです。はカレー味でした!

はじける笑顔♪



3組『ほくほく』
じゃがバターを販売しました。豊富なトッピングの組み合わせが自由!長蛇の列ができました。

2組『戦艦屋敷〜平成最後の〜』
素晴らしいクオリティのお化け屋敷でした。そして数々の賞を受賞!

3年間の準備も含めて1番楽しかったです。今年はクラス全員でお化け屋敷という作品を作ることができて本当に良かったです。最優秀賞も取ることができて、改めて3年2組で良かったと思います。(3・2 坂本真結花)

優秀賞 Get!!



②有志催事
ダンス同好会と軽音楽同好会による発表がありました。たくさん声援や拍手子があがり、会場に一体感が生まれました。

通信コース『クハKANDA』
いい匂いを校内に漂わせて、フランクフルトを販売し、大好評でした!!



盛り上がった軽音!!



見事売上げ1位!!



③実行委員会活動
明聖祭〜文化の部〜を成功させるために、夏休み前から準備を開始し、約4カ月間一生懸命活動しました。3年生を中心に活動しましたが、1, 2年生のフォローもあり、協力しながら取り組みました。

よく頑張りました◎



文化の部実行委員長 中村さん
私たち文化の部実行委員の活動は6月から始まり、約4か月の活動を通し、準備を進めてきました。実行委員長として貴重な経験をさせていただきました。掛けそうになった時もありましたが、毎日楽しく過ごせたのは励ましてくれた友人、慕ってくれた後輩、そして支えてくださった先生方のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。(3・3 中村杏寿)



④教員催事

今年度は、教員たちによるコントを行いました。また、「ダサかつこい」で有名になった「U.S.A」の歌とダンスも披露しました。

中野キャンパス
『UNIVERSAL STUDIOS
NAKANO』

ゲームコーナーとして出展しました。一人で楽しめるゲームから対戦型ゲームまで盛りだくさんでした！



最優秀賞おめでとう!!



- おめでとう!
- 最優秀賞 3-2
 - 優秀賞 3-3
 - テーマ学習賞 3-2
 - ポスター賞 3-2
 - グッドデザイン賞 1-4

いごきのまちCBT

8月24日(金)〜26日(日)に、千葉市中央区にある「きぼーる」にてこどものまちCBTが開催され、本校の生徒も実行委員として参加しました。

こどものまちCBTとは、企画段階から子どもたちが主体となり、市役所をはじめお店や会社を経営する子どもたちによる町づくりをする活動です。そこで働いて稼いだお金で食事やゲームをするという疑似社会体験のプログラムです。

前年度に引き続き、運営に携わった生徒は、自分の役割を果たそうと会場内を忙しそうに動き回っていました。今年も「一段ボール迷路の案内係」として迷路の設営から携わり、当日は行列ができるほど子どもたちから大人気でした。



参加した田中くん

が来ましたが、例年より来場者が少ないと聞き驚きました。参加料金を安くしたり、子供たちによりわかりやすく説明するように工夫しました。

昨年引き続き、こどものまちCBTに参加しました。昨年は初めてなので理解していなかったこともありました。昨年の反省を生かしていくよう試みましたが、今年は多くの人

『明聖ファーム』
活動拡大中!

生徒が中心となって農作物を育てる『明聖ファーム』。今回の作業では小松菜の他に新たにジャガイモと大根と人参を植えました。



大きな明聖ファーム

新しい作物を植えるため、それぞれの作物専用の新しい畑をトラクターで耕して作るころから始めています。小松菜と違い、大根とジャガイモは地中深くに育つため、土を高く盛り上げています。小松菜の時の経験を活かし、肥料のまき方や雑草対策にも工夫をしました。肥料は作物を植える場所に直接まくのではなく、盛り上げた土の横にまいて、雑草対策と土の栄養補給を両立させています。今回新しく植える大根の種とジャガイモの種イモは一つ一つ、配置を考えながら丁寧にまいていきます。種イモは芽の出方を意識しながら半分切り、断面に灰をつけて成長の為の栄養をコントロールしています。

育てていた小松菜も防虫ネットを使ったハウスの効果で虫に食われていないきれいな葉が育っています。先日、収穫しました!



通信X2 生徒合格体験記

今回は、進路決定をした生徒にインタビューをしました。

千葉明德短期大学 保育創造学科 合格
3・5 杉山ひかる

杉山さんは、進路決定に向けて、自発的に学校説明会に参加し、早い段階から動き出していました。

では、具体的にどのようなことに意識して受験に臨んだのかをインタビューしました。進路未決定の3年生、それから1、2年生においても進路選択の参考になると思います。

— いつ頃から進路決定に向けて行動しましたか？

行きたい学科は、保育者（幼稚園教諭や保育士等）の資格が取れる学校と決まっていたのですが、この学校に決めたのは高校3年生に入ってからです。オープンキャンパスに行ったことがきっかけとなりました。

— 事前に試験に向けてどのように準備しましたか？

試験には、面接があり、その対策に力を入れました。インターネットなどで面接の仕方や作法などをくまなく調べてノートにまとめました。また、面接でよく聞かれる質問に対する受け答えを録音して聞き、臨場感のある練習をしました。

— 試験当日はどうでしたか？

事前に提出したエントリーシートに書いたエピソードを詳しく聞かれ、緊張のあまり練習した内容が飛んでしまいました。必ず伝えたいことは伝えるように心掛け、言葉の言い回しなどに気をつけて、自分の言葉で伝えることができました。

— 結果を聞いてどうでしたか？

素直に嬉しかったです。また、卒業までこれからも気を抜かず学校生活を頑張っていきたいと思いました。

— 後輩へのメッセージをお願いします。

入試は誰でも不安が多く、緊張すると思いますが、その事も面接官の人は理解してくれています。緊張を良い方向に変えて頑張ってください。



通信コース 杉山ひかる

明聖会 活動報告

「西日本豪雨被災者支援募金 7月17日(火)～18日(水)」「北海道胆振東部地震被災者支援募金」9月10日(月)～29日(土)校内にて、朝と放課後の時間に明聖会のメンバーで募金活動を行いました。

今回は校内のみでの募金となりましたが、多くの生徒が明聖会のボランティアの呼びかけに協力してくれました。被災者の方たちの力に少しでもなればとの想いで、募金を呼びかける声にも力が入っていました。この募金で集まったお金は、被災地の方々に直接届けられ、物資の供給や生活再建のために役立てられます。ご協力、本当にありがとうございました。



明聖会の活動の様子



「ペットボトルキャップ回収ボランティア」

明聖会では募金活動の他に、ペットボトルキャップの回収ボランティアを行っています。およそ月に1度のペースで、各クラスから集められたキャップを集計しています。

ボトルキャップは、世界の子どものためのポリオワクチン（小児マヒ予防接種）等となります。

多くのボランティア活動を通して、明聖会のメンバーも奉仕の精神を身につけ、大きく成長しているように思えます。これからも明聖会として社会のために活動を続けていきますので、ご協力お願い致します。

活動報告



明聖祭は文化の部に向けて実行委員、部活動等、たくさんの団体が準備・練習を行っていました。夏休みから装飾製作を始め2学期が始まってからも放課後に一生懸命、活動してきた姿をご紹介します。

◆明聖祭は文化の部は実行委員

各階の装飾の作成を行っていきました。学年の垣根を越えて、全員で協力し、テーマに沿った装飾を作り上げました。

◆部活動

「ダンス部・軽音楽同好会」は有志催事の発表のために練習を行いました。夏休み中も活動を行い、日々の練習の成果を催事で発揮できました。



軽音楽部

練習を始めたときは難しい振り付けもあり大変でした。しかし、練習を積み重ねることに踊れるようになったときは、とても嬉しかったです。

(3・3 萩原瑠)

たくさん生徒が明聖祭は文化の部を成功させようと一丸となって活動し、無事に成功することができました。この経験を活かして、体育祭・球技の部等の今後の行事も頑張ってください。

編集後記



いつの間にか、肌寒さを感じる季節になってきました。明聖高校では、この2学期に多くの行事が予定されています。そんな今号は、学校の一大イベントである『明聖祭は文化の部』がメイン記事になっています。個性の溢れる各クラスの催事の様子を、少しでもお伝えできれば幸いです。次号での生徒たちの活躍も楽しみにしてください。

(吉田彩奈)



文化の部 実行委員